



1村1自然エネルギー プロジェクト

平成 25 年 2 月 28 日



団体名 木島平村

職 氏名 村長 芳川修二 印

木島平村は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要			
プロジェクトの名称	馬曲川水力発電所			
プロジェクトの主体	木島平村			
プロジェクトの 構成団体名 (複数の者で構成する場合)	木島平村小水力発電協議会（村、県北信地方事務所、木島平観光株式会社、NPO 法人地域会議、株式会社 鋼商、長野県小水力利用推進協議会）			
普及する自然 エネルギーの種別等	小水力			
プロジェクトの目的	小水力発電を活用した持続可能な環境・観光むらづくり			
地域関係者との協働 の内容	木島平村小水力発電協議会により推進しており、行政、NPO、事業者等が連携、協働しながら推進			
プロジェクトの部門	①地域づくり、②ソーシャルビジネス、③開発研究、④その他（場作りなど）			
プロジェクト（事業） の段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階			
プロジェクトの主な 概要	昭和 63 年 10 月に開設した馬曲温泉公園に電力を供給するために、一級河川の馬曲川から引水し、馬曲用水を利用した「馬曲川発電所（最大 95kW）を整備。近隣の馬曲温泉へ電力を供給すると共に、余剰電力を売電し、小水力発電を活用した環境にやさしい温泉を推進しています。			
事務局担当者の 連絡先	担当者所属	総合政策課	氏名	勝山大成
	TEL	0269-82-3111	email	kicho@kijimadaira.jp
備 考				

注）変更登録申請を行う場合は、変更箇所を下線を引いてください。

区 分	内 容
プロジェクトの内容	<p>昭和 63 年 10 月に開設した馬曲温泉公園に電力を供給するために、馬曲用水を利用した「馬曲川発電所」を整備。福島原発の影響により全国的にも自然エネルギーが注目されている中、小水力発電の先進地として様々な所で紹介されるようになった。一級河川である馬曲川から取水した用水を、サージタンクで馬曲地区内と発電所に分けて、引水した水を使い発電所で最高95kWを発電。なお、余剰電力については、RPS 法に基づき中部電力へ売電している。</p> <p>○発電所の概要 発電諸元 最大出力:95kW 最大使用水力:0.22m³/s 施設諸元 取水堰～発電所までの距離(パイプ等延長):857m 主要機器 水車:ターゴインバルス水車 発電機:3相同期フランシス発電機 監視制御方式 遠方監視装置による全自動無人方式</p>
プロジェクトを行うコミュニティの区域	木島平村馬曲地区
構成員の役割	別紙資料による。
現に活動しているかの有無	有
活動の成果等の帰属	村民及び利用者
普及推進体制	村、木島平村観光株式会社(3セク)
プロジェクトの有効性	本発電所が地域における先導的な事例となり自然エネルギー普及の拠点となっている。温泉への電力供給と売電を行うことで持続可能な地域づくり優良事例として県内外から注目されている。
継続性及び発展性	本発電所の下部に第2発電所を計画しており、プロジェクトの普及拡大に向けた発展性、継続性が見込まれる。
関係法令の手続き状況	現在の発電所においては、水利権取得済
団体設立年月日	平成23年11月18日
ホームページ	http://www.maguseonsen.jp/access/moyori.html
備 考	

添付書類 ①組織の規約、②プロジェクトの概要書(別紙)、③構成員名簿、④プロジェクトの内容の分かる資料(写真等)

注) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所を下線を引いてください。

